

～ 習い事ランキング／費用に関するアンケート結果～

『ケイコとマナブ』2016年 子どもの習い事ランキング

- 【今、習っている習い事ランキング】トップ3は前年と変わらず「水泳」「英語・英会話」「ピアノ」。
- 【今後、習わせたい習い事ランキング】「英語・英会話」「パソコン関連」がトップ10入り。
- 「書道」「ダンス」「バレエ」など情操教育、「体操」などスポーツが根強い人気。

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山口 文洋）が企画・運営する講座・レッスンの資料請求・予約ができる『ケイコとマナブ.net』は、首都圏1都3県で小学生以下の子どもを習い事に通わせている927人を対象に「子どもの習い事」についてのアンケートを実施しましたので、その結果をご報告いたします。

なお、アンケートの結果は『ケイコとマナブ.net』でも紹介しています。

『ケイコとマナブ.net』はこちら：<http://www.keikotomanabu.net/kids/ranking/>

結果の要約

●2016年 子どもの習い事ランキング

…P.3-5

＜今、習っている習い事ランキング＞

第1位 (←前年1位) 水泳	44.9%
第2位 (←前年2位) 英語・英会話	25.2%
第3位 (←前年3位) ピアノ	23.6%

＜今後、習わせたい習い事ランキング＞

第1位 (←前年1位) 英語・英会話	27.9%
第2位 (←前年2位) 水泳	18.6%
第3位 (←前年3位) 書道	13.2%
～～～～～～～～～～	
第10位 (←前年13位) パソコン関連	3.7%

【今、習っている習い事ランキング】

トップ10は前年とまったく変わらず「水泳」「英語・英会話」「ピアノ」の人気が高い。

一方、子どもの年齢帯別にみると、未就学児・小学校低学年では「ピアノ」「リトミック」などの人気が高まり、「英語・英会話」は回答率を落としている。また小学校高学年では、「水泳」の回答率が大きく高まり、学力だけではなく、情操教育・体づくりが重視されている結果となった。

【今後、習わせたい習い事ランキング】

「英語・英会話」が前年同様1位のほか、上位の傾向は変わらず。小学校高学年を中心に「パソコン関連」が順位を上げ、トップ10にランクインした。

●約半数が「昨年より習い事費用は増加」。

…P.6-7

子ども1人当たりの月間の習い事費用は平均1万4670円。

高学年になるにつれて負担感が増す傾向

習い事費用については、約半数の家庭が「昨年より増加」と答え、「昨年より減少」は1割以下。高学年になるにつれて習い事費用が増加し、それを反映して家計の負担感も増していく結果となった。

(コラム) オリンピックがきっかけで検討した習い事では「水泳」「体操」に加え「卓球」「バドミントン」。「英語・英会話」の回答も。

…P.8

調査期間がオリンピック直後にあたっていたためフリーワードで回答してもらったところ、日本選手の活躍が話題となった「卓球」「バドミントン」が上位に。ボランティアなどを見据えた「英語」の回答も。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

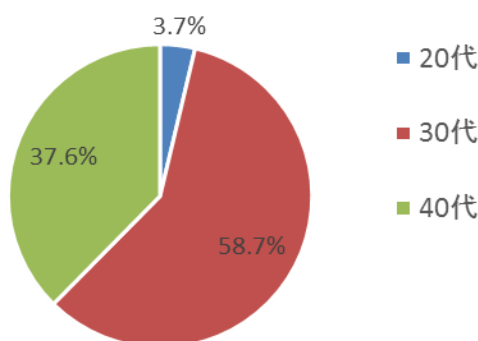
調査概要と回答者プロフィール

【2016年度 調査概要】

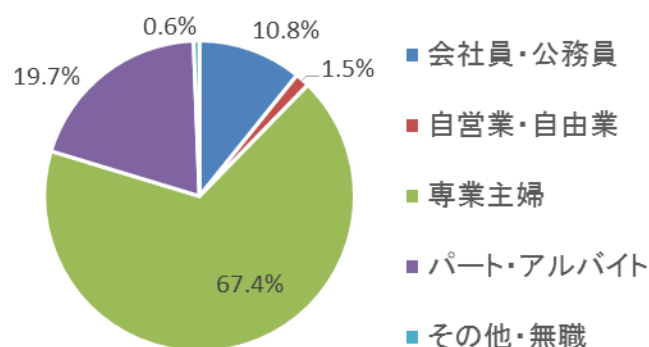
- 調査名 : 『ケイコとマナブ』 2016年 子どもの習い事アンケート
- 調査目的 : 小学生以下の子どもにおける習い事の人気ランキングとその理由、費用やその負担感など実態を把握し、スクール・教育関係各位の参考とする
- 調査方法 : インターネットによる調査
- 調査対象 : 習い事をしている小学生以下の第一子を持つ首都圏1都3県（東京都・千葉県・埼玉県・神奈川県）在住の女性（株式会社マクロミルの登録モニター）
※習い事とは通信教育ではなく教室に通うもの。ボランティアなど無償のものは除く。
- 有効回答数 : 927人（未就学児の母：309人、小学校低学年の母：309人、小学校高学年の母：309人）
※2015年・14年：618人（未就学児の母：206人、小学校低学年の母：206人、小学校高学年の母：206人）
- 調査時期 : 2016年8月26日(金)～2016年8月29日(月)

【回答者プロフィール】

■ 回答者の年齢（単一回答）



■ 職業（単一回答）



【調査対象の学び事・習い事一覧】

英語・英会話	ピアノ
水泳	エレクトーン
ダンス	バイオリン
フラダンス	ボーカルレッスン
リトミック	その他楽器
体操	絵画
新体操	料理
バレエ	そろばん
サッカー	書道
バスケ・ミニバス	パソコン関連（ソフトの使い方やプログラミングなど）
野球	ロボット
テニス	学習塾・幼児教室
空手	実験教室
剣道	その他
その他スポーツ	特になし

※「パソコン関連（ソフトの使い方やプログラミングなど）」については、以下の本文・図表内では「パソコン関連（※）」と表記
 ※2015年以降「マナー」を選択肢から削除

2016年 子どもの習い事ランキング ～今、習っている習い事～

【今、習っている習い事】は3年連続で「水泳」がトップ。

回答率は2位「英語・英会話」がダウンし、3位「ピアノ」がアップ。

上位ベスト10の顔ぶれは、全体では前年と変わらず、「水泳」「英語・英会話」「ピアノ」が人気を集めた。

「水泳」は回答者の4割以上が習っており、2016年は全ての年齢帯で1位となった。「始めたきっかけ」を問うた質問では「喘息の対策」「体力づくり」など体力強化の理由が目立つ。

2位の「英語・英会話」の回答率は昨年よりダウン。「始めたきっかけ」として将来の必要性のほか、幼稚園での課外授業を挙げた人が多くみられた。

3位は「ピアノ」で回答率は昨年よりアップ。「始めたきっかけ」では情操・教養面を挙げた回答者が多かった。

「始めたきっかけ」については、習い事の種類を問わず、「子どもの意思」を挙げた回答が多数を占めた。

【全体】 【今、習っている習い事ランキング】

(複数回答)

順位			今、習っている習い事 全体	回答率(%)		
16年	15年	14年		16年	15年	14年
1位	1位	1位	水泳	44.9	43.5	37.7
2位	2位	2位	英語・英会話	25.2	27.3	25.2
3位	3位	4位	ピアノ	23.6	19.4	18.9
4位	4位	5位	体操	16.2	17.5	12.8
5位	5位	3位	学習塾・幼児教室	16.1	16.7	22.3
6位	6位	6位	サッカー	9.4	12.1	10.8
7位	7位	7位	書道	8.3	7.8	7.4
8位	8位	10位	ダンス	5.4	5.3	4.9
9位	9位	14位	空手	5.1	5.0	3.4
10位	10位	8位	バレエ	4.5	4.7	5.2

※表内のアミガケは本文中で言及している習い事

【その習い事をやらせたいと思ったきっかけ・理由】

(フリーアンサーに記入されたコメントより抽出)

水泳	喘息があるので、よくなるかと思って
	小学校で泳ぎ方を教えていないし、本人がやりたがったので
	気管支が弱かったので、身体を強くするため
	小学校に入るまでにある程度泳げたほうがよいので 体力をつけるため。水慣れのため。病気にかかりにくくするため
英語・英会話	幼少時に触れさせておきたかったから
	幼稚園で楽しそうに授業をうけていたから
	将来、必要になるものなので
	早いうちに耳慣れしてほしいと以前から思っていたので 幼稚園の課外教室だったから
ピアノ	子どもがやりたいと言いつづけたから。
	楽譜が読めれば、ピアノ以外の楽器にも応用が利くので 私がやらせたくて
	音楽は情操教育に良いと思ったから
	音感を身につけさせたかったから
体操	運動会で散々だったから
	普段の運動量が足りなかったから
	本人がやってみたいと言ったから
	体力作りのため。保育園で送迎してくれるから 通っていた保育園で習えたから

全年齢帯とも1位は「水泳」。特に小学校高学年では昨年より回答率アップ。

未就学児では「ピアノ」「リトミック」が順位を上げ、「英語・英会話」がダウン。

（未就学児）【今、習っている習い事ランキング】

（複数回答）

順位			今、習っている習い事 未就学児	回答率(%)		
16年	15年	14年		16年	15年	14年
1位	1位	1位	水泳	41.1	38.8	35.0
2位	3位	3位	体操	26.2	28.2	21.8
3位	2位	2位	英語・英会話	24.6	30.6	29.6
4位	5位	5位	ピアノ	17.8	11.7	10.7
5位	7位	6位	リトミック	12.9	8.7	9.7
6位	4位	4位	学習塾・幼児教室	11.0	14.1	16.0
7位	6位	7位	サッカー	6.1	9.7	7.3
8位	8位	8位	バレエ	4.9	4.4	4.4
9位	9位	9位	ダンス	4.5	3.4	3.9
10位	10位	13位	エレクトーン	3.2	2.4	1.9

未就学児では、「英語・英会話」「学習塾・幼児教室」の回答率が低下し、順位を下げた。特に「英語・英会話」については、小学校での教科化に伴い、「習い事」としては「ピアノ」「リトミック」「バレエ」「ダンス」といった音楽系の習い事が優先されたのではないかと思われる。

小学校低学年では「ピアノ」「ダンス」のほか、「学習塾・幼児教室」「書道」「そろばん」が順位を上げている。

また小学校高学年では、1位の「水泳」が大きく回答率を上げた。ほかにも「空手」「テニス」が順位を上げている。

（小学校低学年）【今、習っている習い事ランキング】

（複数回答）

順位			今、習っている習い事 小学校低学年(1～3年)	回答率(%)		
16年	15年	14年		16年	15年	14年
1位	1位	1位	水泳	52.4	54.9	52.9
2位	3位	3位	ピアノ	26.2	22.3	24.8
3位	2位	2位	英語・英会話	25.2	27.7	25.7
4位	4位	6位	体操	14.2	15.0	9.7
5位	6位	4位	学習塾・幼児教室	13.6	10.2	19.4
6位	5位	5位	サッカー	10.7	12.6	15.5
6位	7位	10位	書道	10.7	9.2	4.9
8位	12位	13位	そろばん	6.5	4.4	3.9
9位	11位	9位	ダンス	6.1	4.9	5.8
10位	8位	12位	空手	5.8	7.8	4.4

（小学校高学年）【今、習っている習い事ランキング】

（複数回答）

順位			今、習っている習い事 小学校高学年(4～6年)	回答率(%)		
16年	15年	14年		16年	15年	14年
1位	1位	2位	水泳	41.1	36.9	25.2
2位	3位	3位	ピアノ	26.9	24.3	21.4
3位	4位	4位	英語・英会話	25.9	23.8	20.4
4位	2位	1位	学習塾・幼児教室	23.6	25.7	31.6
5位	6位	5位	書道	12.6	13.6	16.0
6位	5位	6位	サッカー	11.3	14.1	9.7
7位	9位	13位	空手	8.4	6.8	4.4
8位	7位	7位	体操	8.1	9.2	6.8
9位	10位	12位	テニス	7.8	5.3	4.9
10位	8位	11位	ダンス	5.5	7.8	4.9
10位	10位	9位	その他スポーツ	5.5	5.3	5.8

※本文中で言及している習い事について、表内で回答率が上昇しているものについてはオレンジ、下降しているものについてはブルーでアミガケを施している

2016年 子どもの習い事ランキング ～今後、習わせたい習い事～

【今後、習わせたい習い事】は、「英語・英会話」が1位。

「パソコン関連（※）」が全体のトップ10にランクインし、

【今習っている習い事】と比べて学習関連の習い事が多くランクインした。

【全体】「今後、習わせたい習い事」ランキング (複数回答)

順位		今後、習わせたい習い事 全体	回答率(%)
16年	15年		16年
1位	1位	英語・英会話	27.9
2位	2位	水泳	18.6
3位	3位	書道	13.2
4位	5位	ピアノ	9.0
5位	7位	そろばん	8.4
6位	4位	学習塾・幼児教室	7.3
7位	6位	ダンス	7.2
8位	9位	空手	6.3
9位	8位	体操	5.4
10位	13位	パソコン関連(※)	3.7

【未就学児】「今後、習わせたい習い事」ランキング (複数回答)

順位		今後、習わせたい習い事 未就学児	回答率(%)
16年	15年		16年
1位	1位	水泳	32.4
2位	2位	英語・英会話	30.1
3位	3位	ピアノ	17.5
4位	4位	書道	13.6
5位	8位	そろばん	11.0
6位	6位	ダンス	10.4
7位	5位	体操	8.1
7位	9位	空手	8.1
9位	14位	野球	6.1
9位	7位	学習塾・幼児教室	6.1

※パソコン関連（ソフトの使い方やプログラミングなど）については、本文・表組内では「パソコン関連（※）」と表記
※15年は質問形式が異なっていたため、順位は参考値として記載

「英語・英会話」は、「今習っている習い事」とは傾向が異なり、前年に引き続き全体トップ。小学校低学年では1位に浮上した。

また、「パソコン関連」は小学校高学年・低学年で順位を上げ、全体でも10位にランクイン。高学年ではさらに「実験教室」も順位を上げており、「今後習わせたい習い事」では学習関連の習い事が順位を上げる結果となった。

現時点では「パソコン関連」を実際に習っている子どもはまだ多くはないが、小学校でのプログラミング学習必修化の流れの中、家庭でパソコンに触れる環境がなくとも、授業での体験を通じてそのおもしろさに気づき、「もっとやってみたい」と考える子どもは増えてくるだろう。

今後受け皿となる教室が増加してくれば、「今習っている習い事」での順位も上昇してくることが予想される。

【小学校低学年】「今後、習わせたい習い事」ランキング (複数回答)

順位		今後、習わせたい習い事 小学校低学年(1～3年)	回答率(%)
16年	15年		16年
1位	2位	英語・英会話	27.8
2位	1位	水泳	16.2
2位	3位	書道	16.2
4位	9位	空手	8.7
5位	6位	そろばん	8.4
5位	4位	学習塾・幼児教室	8.4
7位	7位	ダンス	7.1
8位	8位	ピアノ	6.8
9位	5位	体操	5.2
10位	16位	パソコン関連(※)	3.9

【小学校高学年】「今後、習わせたい習い事」ランキング (複数回答)

順位		今後、習わせたい習い事 小学校高学年(4～6年)	回答率(%)
16年	15年		16年
1位	1位	英語・英会話	25.9
2位	4位	書道	9.7
3位	3位	学習塾・幼児教室	7.4
4位	2位	水泳	7.1
5位	8位	パソコン関連(※)	5.8
5位	5位	そろばん	5.8
7位	10位	実験教室	4.2
7位	6位	ダンス	4.2
9位	7位	テニス	3.6
10位	9位	体操	2.9

2016年 習い事の費用～習い事の数・かかっている費用～

子ども1人・1カ月当たりの習い事の費用は、平均1万4670円と前年とほぼ同様。

一方、1人の習い事数は増加傾向。

2016年の費用調査では、子ども1人当たりの毎月の合計費用が平均1万4670円と、前年とほぼ同様。

一方で、1人当たりの習い事平均数は増加傾向。

また、1人当たりの習い事数・習い事1つ当たりの平均費用・1人当たりの毎月の合計費用の平均ともに、子どもの年齢があがるにつれて多く・高くなる結果となっている。

※子どもが実施している習い事の数、毎月の合計費用について単一回答（数値記入）。「毎月の合計費用」の平均値を、「1人当たりの習い事」平均数で割ることで「習い事1つ当たりの平均費用」を算出している。

■子ども1人当たりの習い事数と金額

	2014年	2015年	2016年
1人当たりの習い事平均数	1.9個	2.0 (1.97) 個	2.0 (2.01) 個
毎月の合計費用	1万5447円	1万4542円	1万4670円
習い事1つ当たりの平均費用	8274円	7391円	7299円

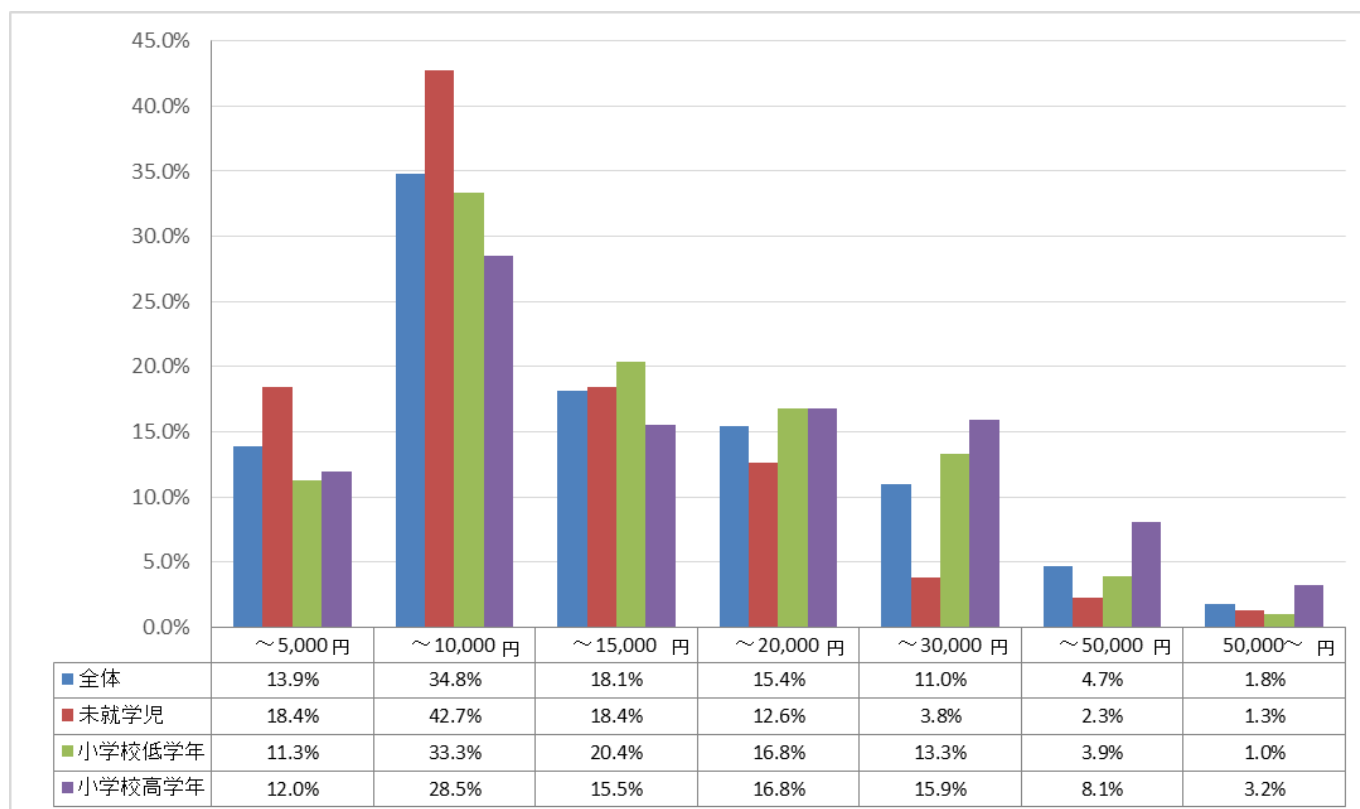
※無答・異常値の回答者（2016年1人、2015年1人、2014年3人）を除いて集計しているため、N(16年)=926、N(15年)=617、N(14年)=615
 ※習い事平均数の数値は少数第2位、費用は少数第1位を四捨五入して表記（一部前年と同数になるものは次の桁まで表記）

■子どもの年齢別 子ども1人当たりの習い事数と金額

	全体	未就学児	小学校低学年	小学校高学年
1人当たりの習い事平均数	2.0個	1.7個	2.1個	2.2個
毎月の合計費用	1万4670円	1万1708円	1万4641円	1万7652円
習い事1つ当たりの平均費用	7296円	6800円	6918円	8045円

※無答の回答者（未就学児）1人を除いて集計しているため、N=926、未就学児：N=308、小学校低学年・高学年それぞれ：N=309
 ※習い事平均数の数値は少数第2位、費用は少数第1位を四捨五入して表記

■習い事費用分布



※無答の回答者（未就学児）1人を除いて集計しているため、N=926、未就学児：N=308、小学校低学年・高学年それぞれ：N=309

2016年 習い事費用の捻出方法

約半数の家庭で、習い事費用は昨年より増加。

子どもの年齢が上がるにつれて、習い事費用に負担感を感じる人も増加する結果に。

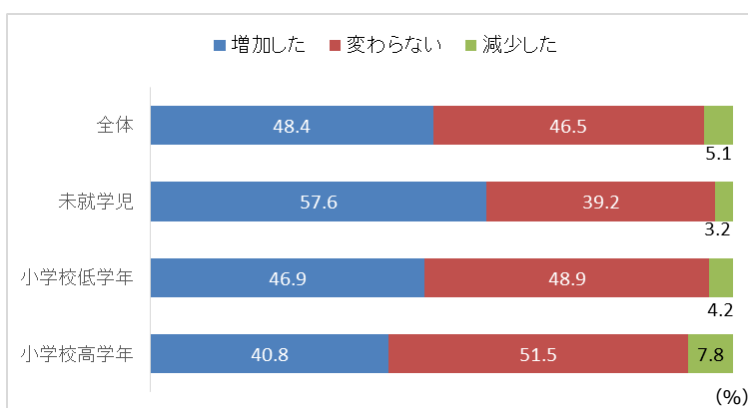
昨年と比べて習い事費用の増減を問うたところ、ほぼ半数の家庭で「増加」していた。

さらに、習い事費用に負担感を感じる人は、子どもの年齢が上がるにつれて増える結果に。

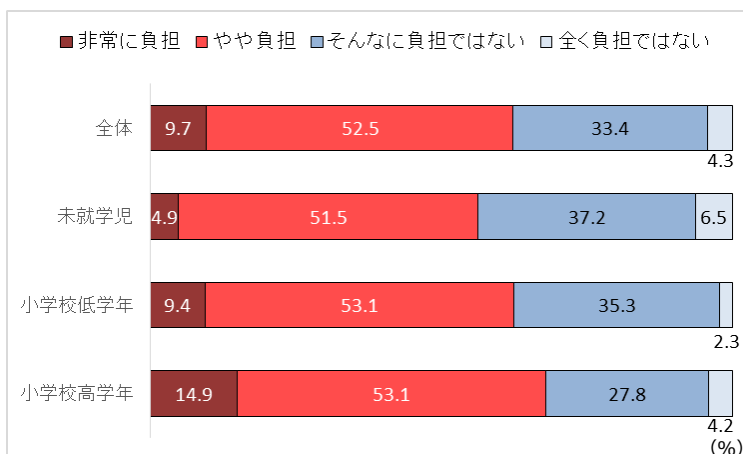
習い事費用の増加が反映されていると思われる。

習い事費用の捻出方法としては、「外食費」「ママお小遣い」「被服費」「美容費」が上位となっており、ママのやりくりが大きな役割を果たしている。

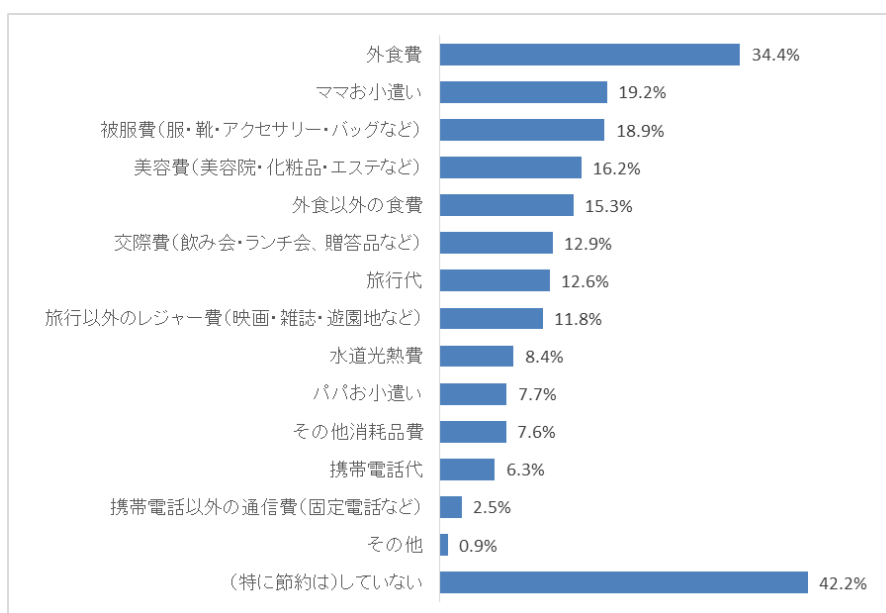
■ 昨年と比べての習い事費用の増減 (単一回答)



■ 習い事費用の負担感 (単一回答)



■ 子どもの習い事費用の捻出方法 (複数回答)



「水泳」「体操」に加え、日本選手の活躍を反映し「卓球」「バドミントン」等が検討の土俵に。ボランティア参加なども見据えた「英語・英会話」の回答も。

【オリンピックがきっかけで検討を始めた習い事】

今回の調査期間はちょうどオリンピックとパラリンピックのはざまの時期にあっていた。そのため「オリンピックがきっかけで検討を始めた習い事」があったかどうか、本編と同様の調査対象者にフリーワードで回答してもらったところ、36票となり全体の約4%と、こうした大きなイベントは習い事選びに一定の影響を与えていることが分かった。なかでも「水泳」「卓球」「体操」「バドミントン」といった日本選手の活躍が話題となった競技に回答が集まった。下記の検討を始めた理由のコメントをみると、4年後やボランティア参加なども見据えた「英語・英会話」の回答もあり、オリンピックが前向きな検討のきっかけとなっていることがわかった。

習い事	票数
水泳	11票
卓球	7票
体操	5票
バドミントン	5票
テニス	4票
英語・英会話	4票

※フリーワードで回答された中に登場した数

習い事	検討を始めた理由
水泳	持久力がつきそう
水泳	オリンピック前から習う予定で体験したが、オリンピックをみてから本入会して水泳に対する気持ちが変わったと思います
水泳	本人がスイミングに行きたい、と言い出したから
水泳	必要だから
水泳	金メダルを取った方で、小学3年生から競泳を始めたと聞き、授業で対応する技術を身につけるにも遅くないかなと感じたため
水泳	娘がやりたいというので
水泳	本人希望
水泳	子どもが見て興味をもったので
スイミング/テニス	スイミングは本人が目指したいと言い始めたことと、テニスは親の密かな希望
スイミング	早く綺麗に泳げたら楽しそう
体操/水泳	体操と水泳は、やっぱり続けようと思った。内村や、フェルプスを見て
卓球	興味をもっている
卓球	子どもがチラッと saying していた
卓球	おもしろそうだから
卓球	本人が興味をもっている
卓球	見ていて楽しそう
卓球	今5年生で、6年生になったら辞めさせようと思っていたが、やっぱり卓球はおもしろいスポーツだと思い知らされて、続けさせたくなったから
卓球	気軽にできそう
体操	良さそうだから
体操	テレビでみてて本人がやりたいと思った。いきなり前転宙返りをしはじめて失敗したので
体操	内村選手や白井選手の活躍が素晴らしいと思ったのと、逆上がりができないから
体操	健康になりそう
バドミントン	子どもがオリンピックの試合を見て関心をもったのと、私がインターハイに出たことがある話をしたので
バドミントン	楽しく取り組んでいるから
バドミントン	本人も好きだから
バドミントン	遊びでのバドミントンはもともと親しんでいたが、競技の方にも子どもが関心を示したため(2学期から検討している)
テニス/バドミントン	オリンピックを見て、すごいと思っていたみたい
テニス	生涯スポーツだから
テニス	錦織選手が活躍しているのを見て、カッコいいと思ったから
英語	ボランティアでもなんらかの社会貢献をしてほしい。
英語	国際力
英語	4年後の東京オリンピックで、選手が自宅近くのホテルに滞在するかもと聞いたので
英会話	インタビューとか見て
柔道	人間としての礼儀作法からスポーツとしての技術の向上に役立つので
柔道	やっぱりカッコいい
新体操	身体を丈夫にしてくれそうだから
乗馬/フェンシング	子どもが近代五種に興味があるらしいから
空手	護身術にも通じるから
シンクロ	具体的な検討はしてないが、お風呂で真似をしていたので少し興味があるのかなと思ったからです
サッカー	(無答)

※フリーワードで回答があったものをすべて記載